

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
| 開館時間 | 9:00~22:00 (休館日を除く)
| 代表電話 | 03-5391-2111
JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

- 1F** 東京芸術劇場ボックスオフィス
(チケット・総合案内カウンター)
| 予約 | **0570-010-296**
| お問合せ | (休館日を除く10:00~19:00)
- 5F** 託児サービス
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の
お子様をお預かりします。(要予約)
株式会社ミラクス ミラクスシッター
| お問合せ | **0120-415-306**
(平日9:00~17:00)
- B2F B3F** 東京芸術劇場駐車場
| 利用料金 | 310円/30分
| 営業時間 | 7:00~24:00
| お問合せ | **03-6914-0019**

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援くださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社
住友生命保険相互会社
Bloomberg L.P.

キッコーマン株式会社
株式会社リソー教育

株式会社アートプリントジャパン
株式会社イープラス
池袋西口商店街連合会
株式会社ヴォートル
オルガノ株式会社
国際興業株式会社
コトブキシーティング株式会社

株式会社サンシャインシティ
三精テクノロジーズ株式会社
サントリーホールディングス株式会社
株式会社ジェイアール東日本ビルディング
西武鉄道株式会社
第一生命保険株式会社
株式会社竹中工務店
多摩美術大学
株式会社帝国ホテル
株式会社テレビ朝日
株式会社テレ・ポーズ
デンカ株式会社
東京メトロポリタンテレビジョン株式会社
東京臨海熱供給株式会社

東武鉄道株式会社
株式会社東武百貨店
凸版印刷 三幸会
トヨタ自動車株式会社
西池袋熱供給株式会社
日本生命保険相互会社
東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅
ぴあ株式会社
株式会社フジテレビジョン
ホテルメトロポリタン
株式会社松村電機製作所
丸茂電機株式会社
三井金属商事株式会社
三菱地所株式会社

株式会社三菱UFJ銀行
ミュージックスタジオ・フォルテ
ヤマハサウンドシステム株式会社
読売新聞 東京本社
立教大学
株式会社ルミネ 池袋店
レンゴー株式会社
株式会社ローソンエンタテインメント
株式会社WOWOW
渡邊建設株式会社

他 匿名 5法人 (2023年10月現在)

※東京芸術劇場では、パートナー協賛の申し込みを随時受け付けております。詳細は、公式HPをご覧ください。 Tel. 03-5391-2111
※個人の方からのオンラインによるご寄附も受け付けております。一口2,000円～。詳細・お問合せ: (公財) 東京都歴史文化財団HP <https://www.rekibun.or.jp/kifu/>

芸 劇 B U Z Z

全国共同制作オペラ
J.シュトラウスII世 / 喜歌劇『こうもり』(新制作)
指揮: 阪 哲朗 演出: 野村萬斎

ミュージカル「天翔ける風に」 演出・振付: 謝 珠栄

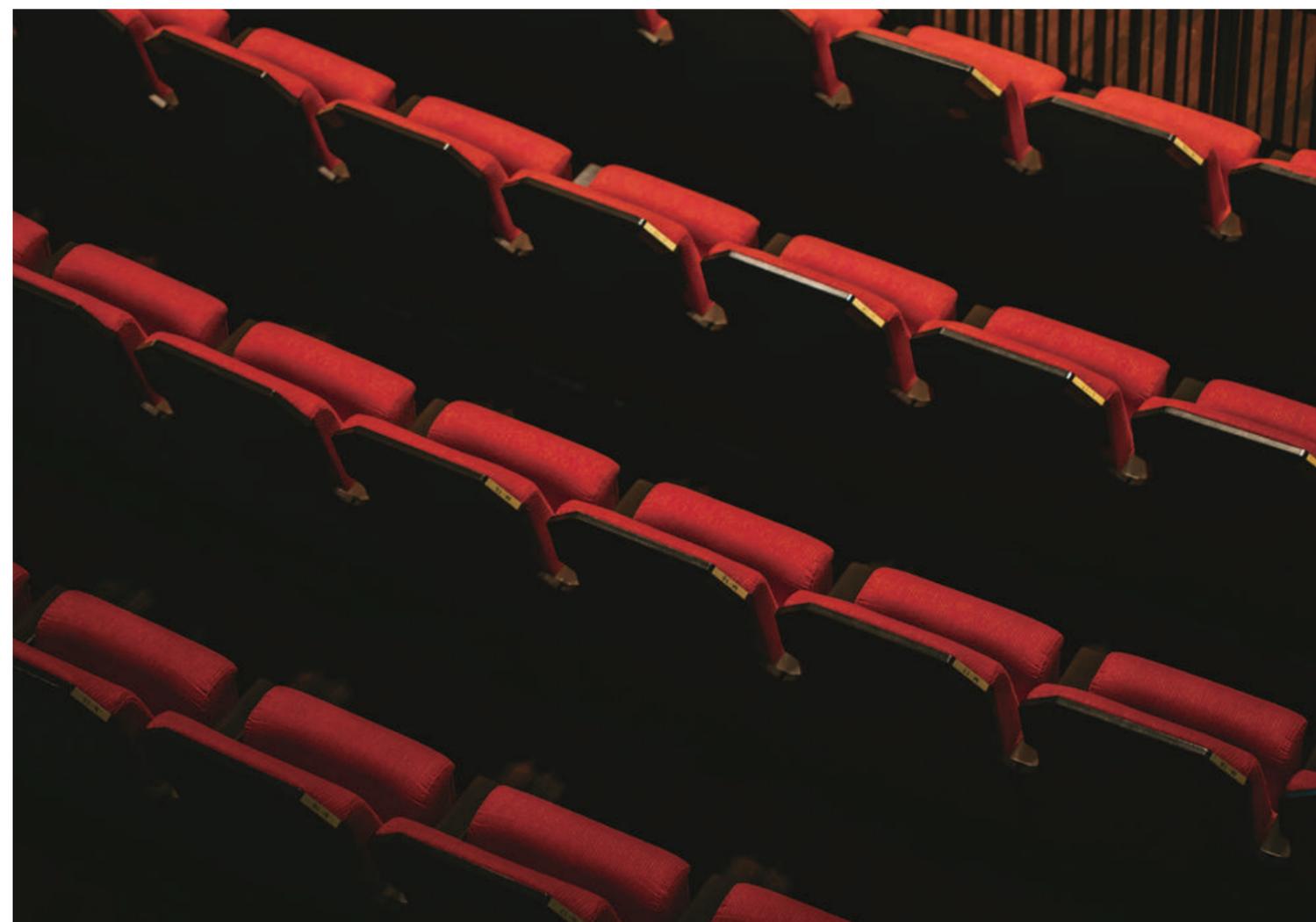
東京芸術祭 2023

芸劇リサイタル・シリーズ「VS」Vol.7
河村尚子 × アレクサンドル・メルニコフ

東京芸術劇場マエストロシリーズ
井上道義 & 読響 マーラー / 「復活」

10 | 11 | 12
vol.45 2023

CALENDAR ▶ 10月・11月・12月
[Column]
次代を照らす表現を、
「東京演劇道場」から発信



登場人物と観客が共犯関係を結ぶ“遊び場”を

狂言師・野村萬斎が『こうもり』を演出。11月の公演を前に今夏、数日の稽古を行った彼が語る、その構想や手応えとは。

『こうもり』でオペレッタ初演出に挑む野村萬斎。日本語台本も執筆し、大胆なアレンジを行った。もともとはヨーロッパの大都市近郊の温泉地の物語だが、今回は舞台を日本に置き換えての上演となる。

「僕自身、オペレッタについては色々勉強させていただいているところですが、同じように馴染みのない方が初めて観た時、親近感を持っていただけるような趣向をと考えました。登場人物の名前はややこしくなるので変えませんが、1幕の銀行家のアイゼンシュタインの館は質屋に設定し、オルロフスキー公爵の夜会が行われる2幕は鹿鳴館のようなイメージ。コンサートホールでの上演になることや予算上の理由もあって豪華な美術を作るわけにはいかない分、演出を頑張っていますよ」

嘶家の桂米團治が、通常の『こうもり』でも俳優が演じることの多いフロッシュ役を務めるほか、狂言回しとして全編を通じて場面を展開させていくのも、このプロダクションの特長。舞台に対して彼が入れるツッコミはそのまま、萬斎自身の作品へのツッコミだろうか？

「まさしくそうです。同じ舞台上だけれども、メインの舞台から離れたところに弁士のようにいて、リアクションをしながらお客さんをリードするわけですね。ですから米團治さんには頑張っていたらダメなわけじゃないし、彼も非常に張り切ってくれているようです。この作品では通常、歌手がかなり芝居をするのですが、今回、長台詞は米團治さんに任せ、オペラ歌手の皆さんにはボンボンとテンポの良い会話からシチュエーションを浮かび上がらせてもらいます」

アイゼンシュタイン夫妻がそろって浮気に勤しもうとしたり、アイゼンシュタイン家の小間使いが女優になりすましたり、外国人のふりをした者同士が滑稽な会話をしたり……と、荒唐無稽なドタバタの末に「全てはシャンパンの泡のせい」と大団円を迎える喜歌劇『こうもり』。その全体をヨハン・シュトラウスII世の流麗な音楽が彩る。

「私が最近好んで使う言い方なのですが、喜劇は役者と観客が共犯関係を結ぶもの。登場人物の様子を目撃した観客は『あ、いけないんだー!』と言いつつも『やれやれ!!』と応援し

たくなっていくわけです。楽曲がこれだけ素敵だと、多少羽目を外してもきちんと本筋を取り戻すことができますから、うまく繋がればお客さんも乗りやすいのではないかという気がしています。そのための遊び場を、演出として準備していきたいですね。時事ネタなどによるくすぐりも随所に入れていきます」

そして、オペレッタといえばやはり醍醐味は歌。普段、能狂言の世界にいる萬斎が、オペラ歌手の表現に感じていることは。

「狂言師にも通じるのですが、ただ綺麗に歌うことと、その場に最適な歌い方をすることは、やはり違いますよね。今回の出演者は皆さん、楽譜通りに歌うだけではなくリズムの取り方などが素晴らしくて、プラスアルファの部分がかんちんとあるし、キャラがつけやすい方も多い印象です。ご本人のキャラと役柄が相手とのバランスの中で一番面白くマッチするようジャッジし、そのキャラクターと歌と歌声を舞台全体の中で機能させていくことが、私の役目。指揮者として音楽的に責任を持つ阪哲朗さんと、阿吽の呼吸で取り組んでいきたいですね」

取材・文：高橋彩子（演劇・舞踊ライター）



© 2/Faith Company

2023年5月2日 制作発表記者会見より 左から、幸田浩子、阪哲朗、野村萬斎、福井敬、藤木大地



© 2/Faith Company

2023年5月2日 制作発表記者会見より

11月25日(土) 14:00開演 コンサートホール 詳細はP09へ

指揮 阪哲朗

演出 野村萬斎

出演 アイゼンシュタイン:福井敬 ロザリンデ:森谷真理
フランク:山下浩司 オルロフスキー公爵:藤木大地
アルフレード:与儀巧 ファルケ博士:大西宇宙
アデーレ:幸田浩子 プリント博士:晴雅彦
フロッシュ:桂米團治 イーダ:佐藤寛子

合唱 二期会合唱団

管弦楽 ザ・オペラ・バンド



Ban Tetsuro



指揮

Nomura Mansai



演出

Fukui Kei



アイゼンシュタイン

Moriya Mari



ロザリンデ

Yamashita Koji



フランク

Fujiki Daichi



オルロフスキー公爵

Yogi Takumi



アルフレード

Onishi Takaoki



ファルケ博士

Koda Hiroko



アデーレ

Hare Masahiko



プリント博士

Katsura Yonedanji



フロッシュ

Sato Hiroko



イーダ



ミュージカル「天翔ける風に」

演出・振付：謝珠栄
原作：ドストエフスキー 脚色：野田秀樹『贖罪と罰』より

MUSICAL “AmakakeruKazeni”



撮影：熊谷仁勇

荒む日本の「今」に 演劇で風穴を開ける

強固で普遍的なドストエフスキーの思索を、音楽と演劇の力で魅力的に届ける。
10年ぶりに傑作のリ・クリエイションに臨む謝珠栄の熱き思いを聞く。

野田秀樹がドストエフスキーの「罪と罰」を日本の幕末に移す翻案を施し、NODA・MAP第2回公演として1995年に初演した『贖罪と罰』。この舞台を観ながらミュージカル化の構想が閃いたという振付家・演出家の謝珠栄が、野田の脚色のもと、自身のTSミュージカルファンデーションで『天翔ける風に』を初演したのが2001年のことだ。以来、座組を変えながら03年、09年（野田秀樹 東京芸術劇場芸術監督就任記念プログラム）、13年と上演を重ねた同作が10年ぶりに帰ってくる。

「作品が描く、大きく変わる時代のエネルギーを舞台上に現出したいという初演時の取り組みから、“自分も年を重ねて若い世代に思うことも色々ある今、コンパクトな座組でどう立ち上げるかという挑戦も含め、もう一度この作品に向き合いたい」と野田さんに話すところから、今回の再創造は始まりました」と語る謝は、「キャストも初参加の方が多く、また太鼓と津軽三味線の奏者に加わってもらうことで、これまで以上に“和”のテイストが色濃くなるのではないかと考えています。情熱的で魂を揺さぶる津軽三味

線の演奏や音色は私も大好き！上演ごとに音楽をブラッシュアップし続けてくれる玉麻尚一さんも、新しく素敵なアレンジを創り始めてくれています」と続ける。

新たな時代を切り拓く志を持ちながら罪を犯す主人公の三条英は、宝塚歌劇団退団後初のミュージカル出演となる珠城りょう。苦悩する英を見守りつつ時代の奔流に相対する才谷梅太郎には屋良朝幸をはじめ、今拓哉、東山義久、原嘉孝、加藤梨里香、駒田一、剣幸ら実力派が揃うキャスト陣も実に魅力的だ。

キャラクターについては、「社会や世間に対して自ら問いかけて行動する三条英は、“私の英”と呼んでしまうくらい大好きで特別な存在。その生き様に共感が大きいからこそ、罪を犯してからの英の苦悩や葛藤に観る方も引きつけられ、考えることが多いと思うんです。また、そんな若さゆえに過ちを犯した人間が道を正し、改めるために寄り添える人が少ないのが現代。その意味では才谷や、英の事件を担当する捜査官・都司之介の重要性がさらに増してくるとも考えています」

とのこと。

「好奇心や攻撃のためだけに他者に関心を持ち、相手の気持ちや痛みを想像することができない人が増えている現状は憂うべきもの。能力が高い若者も多いはずなのに、社会全体が荒み低迷していく日本に歯止めをかけるには、想像力を存分に発揮して劇場中が交感し合う舞台芸術が有効に思えます。『天翔ける風に』にはそこに加え、人がいかに生きるべきかという根源的な問いが織り込まれている。回を重ねてご覧くださった方と初めてのお客様、両方にしっかりと届くよう四度目のクリエイションに臨みたいと思っています」という謝の言葉からもうかがわれる「今」をより鮮明に映す上演が、一人でも多くの観客に届くことを願っている。

取材・文：尾上そら（ライター）



9月29日（金）～10月9日（月）
プレイハウス 詳細はP08へ

演出・振付：謝珠栄
原作：ドストエフスキー
脚色：野田秀樹『贖罪と罰』より

出演：珠城りょう 屋良朝幸
今拓哉 東山義久 原嘉孝 加藤梨里香
駒田一 剣幸

兵庫、豊橋公演あり



<https://www.amakake2023.jp>



東京芸術祭 2023

Tokyo Festival 2023

国際的な舞台芸術の祭典 「東京芸術祭 2023」開催中！

演劇、ダンス、アートプロジェクト——
この秋、バラエティー豊かなプログラムが池袋からあふれ出す。

毎年秋に豊島区池袋エリアを中心に開催される国際的な舞台芸術の祭典「東京芸術祭」が、9月1日から始まった。10月29日まで続くこの芸術祭は、演劇やダンスの舞台作品をはじめ19の多彩なプログラムを実施する。

注目は何と言っても22年ぶりの来日公演となるフランスの革命的劇団・太陽劇団（テアトル・デュ・ソレイユ）の最新作『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』。演出家アリアヌ・ムヌーシュキンが愛してやまない日本文化へのオマージュを込めた本作は、とある島を舞台に、謀略と権力闘争、国際演劇祭を巡るせめぎ合いや人間模様が、多様な舞台表現を駆使して描かれる。コロナ禍で延期を余儀なくされた全世界注目の作品が遂に日本で幕を開ける——きっと伝説的な瞬間を目撃できる貴重な機会になるだろう。

またSPAC 静岡県舞台芸術センターによる野外劇『マハーバーラタ～ナラ王の冒険～』も見逃せない。インドの神と人が紡ぎ出す大叙事詩『マハーバーラタ』の中でも最も美しいロマンスと言われる「ナラ王物語」をもとに制作された祝祭音楽劇で、2014年にフランス「アヴィニオン演劇祭」の公式プログラムに選ばれるなど世界的な評価も高く、これまで自然あふれる野外劇場、公園などさまざまな場所に出現。今回は芸術祭限定のスペシャルな会場で上演される予定だ。美しくダイナミック、心温まるロマンス……東京の空の下で幻想的な劇的空間を味わってほしい。

他にも劇場公演には、50名以上の登場人物のプロフィールと、その人たちにまつわる短いエピソードをもとに構成された三浦直之主宰・ロロの新作『オムニバス・ストーリーズ・プロジェクト（カタログ版）』や、時代の空気をすくい取

り、身体をメディアとして社会へと問いかけるダンス公演『東京芸術祭×愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama パフォーミングアーツ・セレクション 2023 in Tokyo』など充実のラインナップが揃う。

さらに、作曲家のとくさしけんごによる劇場やまちなかの吹き抜け空間に金管楽器群の生音が静かに共鳴するアートプログラム『とおくのアンサンブル』や、子育て中の親のアート鑑賞と子どものアート体験を両立させる託児プログラム『アートカル・マジカル学園 アートサポート児

童館』、舞台芸術の未来を担うアジアの若者たちの人材育成と教育普及を目的とした「東京芸術祭ファーム」のプログラムなど、舞台芸術にとどまらないバラエティー豊かなプログラムも劇場内外で繰り広げられる。

総合ディレクターの宮城聡が打ち出した今年の芸術祭テーマは「世界を反転させて陽気になる方法」。さまざまな好奇心を刺激するプログラムとの出会いが、きっとあなたの固定概念を壊し、新たな楽しさや興味、人生の喜びを見つけるきっかけになるはずだ。

文：船寄洋之（ライター／編集者）



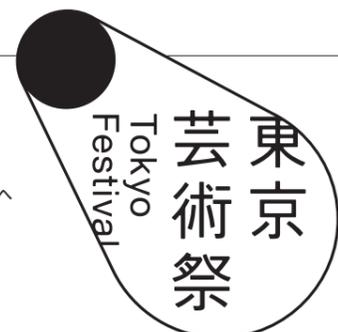
太陽劇団（テアトル・デュ・ソレイユ）
『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』
© Michèle Laurent



SPAC 静岡県舞台芸術センター
『マハーバーラタ～ナラ王の冒険～』
© K. Miura

9月1日（金）～10月29日（日）
東京芸術劇場、ロサ会館、
メトロポリタンプラザビル自由通路、
東京都豊島区池袋周辺エリアほか 詳細はP08、P13へ

<https://tokyo-festival.jp/2023>





ヴァーサス
芸劇リサイタル・シリーズ「VS」 Vol.7

河村尚子 × アレクサンドル・メルニコフ

Geigeki Recital series “VS” Vol.7 Kawamura Hisako × Alexander Melnikov



©Marco Borggreve



©Molina Visuals

室内楽の対話と オーケストラの広がり、 時代の夢を織りなすピアノの響き

ドイツを拠点とする2人のピアニスト、河村尚子とアレクサンドル・メルニコフが11月、シューベルト、ドビュッシー、ラフマニノフの名作で、驚きの初共演に臨む。

ピアノ1台でみる夢は、それだけで大きい。それを2人で、そして2台でみつめると、巨大な響きと真剣な対話のステージに広がっていく。

ドイツを拠点とする名手ふたり、河村尚子とアレクサンドル・メルニコフが今秋、初めてのデュオ・リサイタルに臨む。2人の個性が向き合う「VS」の第7弾にして、海外の演奏家が登場するのはメルニコフが初めてとなる。

「メルニコフとは10年以上知り合いで、いっしょに飲みに行ったりもしますが、共演するのは初めて」と河村は言う。「ロシアの出身らしく、スケールが大きくて、でも内はとても繊細で。つねに真剣に、作曲家が意図したことを求めている人だと思います。どんなときも、その音楽の核を理解して、それを表現しようとしている」

近年河村も集中して取り組んでいるシューベルトから晩年の連弾作品「幻想曲」D940で始め、交響詩「海」をドビュッシー自身による4手版で採り上げ、ラフマニノフが渡米して最後に作曲した「交響的舞曲」の2台ピアノ版で堂々と締め

くくるプログラム。オーストリア、フランス、ロシアからアメリカへと旅するなかで、時代は19世紀から20世紀半ばへと進んでいく。

「シューベルトは私の提案です。『幻想曲』はシンフォニックで、ソナタ形式の感じもある。それと、私が新しい作品にチャレンジしたいこともあり、彼がドビュッシーとラフマニノフを提案してくれました。オーケストラの曲を弾くのは大好きですから、うれしいなと思って。天から降ってきて、海に行き、地で終える、全体としてはそんなプログラムになるでしょうか(笑)」

河村が連弾や2台ピアノに惹かれてきたのも、室内楽の楽しみに満ちているからだろう。相手がメルニコフならば、なおのこと刺激的だ。

「同じピアノという楽器で、どんな音色で、どんなイントネーション、どんなタッチで弾くか。私はこう思うけど、同じフレーズを彼は違うふうに弾いてくれるのかな……そういう楽しみがありますね。それと、同じ楽器で分厚い和音をつかっていったり、音で絵画と一緒に描いていっ

たり。ドビュッシーではとくに、色彩を操っていく、と言ったらいいのかな。いろいろな鍵盤楽器に触れてきたメルニコフだからこそ、音への気づきがいさぐいと思うので、とても楽しみです」

河村にとって日本で初めてのピアノ・デュオ・リサイタルともなる今回、彼女は好んで低声部を受けもち、ラフマニノフでも第2ピアノのパートを弾くという。

「小さい頃から、母や姉、友人とも、よく連弾していました。こどもだったときは、低音域を誰かが弾いてくれる。それで、ベースの音がドーンときて、響きが魔法のように広がるのがすごく好きでしたね。いまだったら私がベースに行くと、娘が上を弾いたりしています。こどもの教本とか弾いていると、私はすごく好きなんですけど、娘は『ママ、じゃま。弾けない』って(笑)」では、先々の「VS」に母娘での登場を期待してもいいだろうか？

「いや、それは無理」と、河村尚子は朗らかに笑った。

取材・文：青澤隆明（音楽評論）



11月14日⑩ 19:00開演
コンサートホール 詳細はP09へ

出演：河村尚子、アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ)
曲目：シューベルト／幻想曲 へ短調 D940
ドビュッシー／交響詩『海』
(作曲家編による1台4手版)
ラフマニノフ／交響的舞曲



東京芸術劇場マエストロシリーズ

井上道義 & 読売日本交響楽団

Inoue Michiyoshi & Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

蘇る指揮者、 井上道義による「復活」

2023年のマエストロシリーズはマーラーの「復活」。さまざまな経験乗り越え、「引退」を目前にした指揮者がオーケストラと共に「復活」を遂げる。

マーラー「交響曲第2番《復活》」の第5楽章。開始後ほどなくして、最後の審判を告げるラッパの音(ホルンで奏される)が、舞台ウラから聞こえてくる。ある意味で、ここからがこの曲の本当の始まりだ。そしてひとしきりオーケストラが音画をつづったあと、ついに合唱が導入される。「蘇る、そう、お前は蘇るだろう……」。震えるような一瞬。

11月の「マエストロシリーズ」では、井上道義がこの交響曲を振る。

演奏家の人生と音楽作品を安易に重ねることは慎まねばならないけれども、しかし一方で、それらが無関係であるはずもない。2024年末で「引退」を決意しているという彼は、この死と再生の音楽にどのように向きあうのだろうか。これまでに井上は、マーラー「第8番」「第3番」「大地の歌」をこのシリーズで読売日本交響楽団と演奏しているが、今回の「復活」はおそらく、そのどれとも異なる特別な演奏になるはずだ。

井上道義といえば、なによりショスタコーヴィチのスペシャリストというイメージが強いが、彼の指揮者としての評価を不動のものにしたのは、新日本フィルとのマーラーの交響曲全曲演奏会にほかならない。シカゴ響での伝説的な客演もマーラーだったし、つい先ごろには、若き井上がロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団とセッション録音を行なったマーラー「4～6番」のディスクが復刻されて話題を呼んだ。つまり、ここで、という勝負どころではマーラーを振ってきた、生粋のマーラー指揮者でもあるのだ。



©Yuriko Takagi

Inoue Michiyoshi



Takahashi Eri



Ikeda Kaori

もっとも、勝手に想像するならば、マーラーの中でも「第2番」は、彼にとって少々厄介な作品という気がする。というのも、この曲はまだ青春の延長線上にあったマーラーが書いた、なかなかセンチメンタルな音楽でもあるからだ。ここではしばしば、作曲家の夢が論理を越えて音楽を圧する。こうした運びに、おそらく井上道義はほのかな違和感を覚えているにちがいない。しかし、だからこそ、面白い。

おそらく井上道義は、マーラーの書いた青春の響きを、自分なりのやり方で再構築しようとするはずだ。そもそも、まだ30代半ばのマーラーにとって、「死」ははるかに遠い存在であり、ゆえにここで「生きるために死ぬ」と歌う合唱

は、あくまでも甘美な陶酔のなかにある。既にさまざまな経験乗り越え、さらには「引退」を間近にした井上にとって、この一節は全くちがった意味を持って響いているはずだ。

かくして、この演奏会は、彼のキャリアのなかでも特別なものになるだろう。76歳の井上道義がタクトをとる「復活」。目撃しないわけにはいかないではないか。

文：沼野雄司（音楽学）

11月18日⑤ 14:00開演 コンサートホール 詳細はP09へ

出演 指揮：井上道義
ソプラノ：高橋絵理
アルト：池田香織
合唱：新国立劇場合唱団
管弦楽：読売日本交響楽団

曲目 マーラー／交響曲第2番 八短調「復活」



CONCERT HALL

● 1日🇺🇸 14:00開演

白金フィルハーモニー管弦楽団 第32回定期演奏会

🇺🇸 汐澤安彦 (Cond) / 白金フィルハーモニー管弦楽団
🇺🇸 ムソルグスキー / 交響詩「荒山の一夜」
ポロディン / 歌劇「イーゴリ公」より
ダッタン人の娘たちの踊り、ダッタン人の踊り
ブラームス / 交響曲第1番
🇺🇸【全席指定】1,000円
🇺🇸 白金フィルハーモニー管弦楽団
090-8059-5473

● 6日🇯🇵 19:00開演

創価学会富士交響楽団 新時代 第11回定期演奏会

🇺🇸 柏木正信 (Cond) / 創価学会富士交響楽団
🇺🇸 ドヴォルザーク / 序曲「謝肉祭」
ガーシュウィン / 「パリのアメリカ人」
ベートーヴェン / 交響曲第7番
🇺🇸 無料 (事前応募制)

● 7日🇺🇸 14:00開演 / 18:00開演 🇺🇸 BOX

TOKYO MX presents 幻想水滸伝 II 25th Anniversary Concert

🇺🇸 MUSICエンジン / 福山潤 / 高橋由美子 (ゲスト)
🇺🇸 SSS:15,000円 (特製グッズ付) / SS:12,000円 / S:9,000円 / A:8,000円 / B:6,000円
🇺🇸 サンライズプロモーション東京
0570-00-3337

● 8日🇺🇸 13:30開演

ワグネル フェスト 2023

🇺🇸 吉川誠二 / 原田大郎 / 杉原佐登司 / 宮本益光 / 佐藤正浩 (Cond)
慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団 / 慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団
慶應義塾志木高校ワグネル・ソサイエティー男声合唱団
🇺🇸 男声合唱とピアノのための「初心のうた」
🇺🇸 男声合唱とピアノのための「詩人の恋」より
フォーレ 歌曲集 ほか
🇺🇸 S:3,000円 / A:2,000円 / B:1,000円
🇺🇸 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団
wagnerfest2023@gmail.com

● 9日🇺🇸🇯🇵 14:00開演 🇺🇸 BOX

新交響楽団 第263回演奏会

🇺🇸 坂入健司郎 (Cond) / 新交響楽団
🇺🇸 ショスタコーヴィチ / バレエ組曲「黄金時代」、交響曲第9番、交響曲第12番
🇺🇸 S:3,000円 / A:2,000円 / B:1,500円
🇺🇸 新交響楽団
080-9010-0058

● 11日🇯🇵 19:00開演 🇺🇸 BOX

タクティカートオーケストラ×坂入健司郎 ブルックナー交響曲 特別演奏会

🇺🇸 坂入健司郎 (Cond) / タクティカートオーケストラ / 伊藤心 (合唱指揮) / Coro Oracion (Chor)
🇺🇸 ブルックナー / Os Justi (正しい者の口は知恵を語り)
Locust iste (この場所は神によって創られた)
交響曲第9番 (新補筆完成版)
🇺🇸 一般S:6,000円 / 一般A:5,000円 / 学生S:3,000円 / 学生A:2,000円
🇺🇸 タクティカート
03-5579-6704

● 13日🇯🇵 18:15開演

ニッポン・シンフォニー“ザ・コンチェルト&アリア”

🇺🇸 新田孝 (Cond) / 山崎輝 (Fl) / 西尾翔登 (Pf) / 田中照子 (Pf) / 小野友葵子 (S)
高木凜々子 (Vn) / NIPPON SYMPHONY
🇺🇸 チャイコフスキー / ピアノ協奏曲 第1番
モーツァルト / ピアノ協奏曲 第9番「ジュノム」
チャイコフスキー / ヴァイオリン協奏曲 ほか
🇺🇸 S:8,000円 / A:7,000円
🇺🇸 ニッポン・シンフォニー
090-6927-3447

● 14日🇺🇸 14:00開演 🇺🇸 BOX

東京都交響楽団 第983回定期演奏会

🇺🇸 大野和士 (Cond) / イザベル・ファウスト (Vn) / 東京都交響楽団
🇺🇸 マグナス・リンドベルイ / アブセンスーベートーヴェン生誕250年記念作品ー (2020) [日本初演]
シューマン / ヴァイオリン協奏曲
ベートーヴェン / 交響曲第7番
🇺🇸 S:7,500円 / A:6,500円 / B:5,500円 / C:4,500円 / Ex:3,200円
🇺🇸 都響ガイド
0570-056-057

● 15日🇺🇸 14:00開演 / 18:30開演 🇺🇸 BOX

第15回パシフィックフィルハーモニア東京ポップスコンサート 口マンシング サガ オーケストラ祭 2023

🇺🇸 和田一樹 (Cond) / 伊藤賢治 / 岸川恭子、KOCHO (ゲスト)
パシフィックフィルハーモニアポップス東京
🇺🇸 迷いの森～下水道メドレー
アビスゲート～四魔貴族バトル1～四魔貴族バトル2
メドレー
熱情の律動 ほか
🇺🇸【全席指定】9,500円
🇺🇸 BSフジ
event@bsfuji.co.jp

● 17日🇺🇸 19:00開演

SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ ドリームコンサート2023

🇺🇸 汐澤安彦 (Cond) / SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ
🇺🇸 パーンズ / アルヴァマー序曲
リード / アルメニアン・ダンス パート1
ムソルグスキー / 展覧会の絵 (汐澤安彦監修)
🇺🇸 S:4,000円 / S (U-25):2,000円 / A:3,000円 / A (U-25):1,000円
🇺🇸 SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ実行委員会
080-1021-5661

● 18日🇺🇸 19:00開演 🇺🇸 BOX

クラウス・マケラ指揮 オスロ・フィルハーモニー管弦楽団

🇺🇸 クラウス・マケラ (Cond) / オスロ・フィルハーモニー管弦楽団
🇺🇸 シベリウス / 交響曲第2番、交響曲第5番
🇺🇸 S:28,000円 / A:24,000円 / B:20,000円 / C:15,000円 / D:10,000円 / U25:5,000円
🇺🇸 チケットスペース
03-3234-9999

● 21日🇺🇸 14:00開演 🇺🇸 BOX

読売日本交響楽団 第261回土曜マチネーシリーズ

🇺🇸 セバスティアン・ヴァイグレ (Cond) / 中川優芽花 (Pf) / 加藤のぞみ (Ms) / 読売日本交響楽団
🇺🇸 ベートーヴェン / 序曲「レオノーレ」第3番
グリーグ / ピアノ協奏曲
ファリャ / バレエ音楽「三角帽子」(全曲)
🇺🇸 S:8,000円 / A:6,000円 / B:5,000円 / C:4,500円
🇺🇸 読響チケットセンター
0570-00-4390

● 22日🇺🇸 14:00開演 🇺🇸 BOX

読売日本交響楽団 第261回日曜マチネーシリーズ

🇺🇸 セバスティアン・ヴァイグレ (Cond) / 中川優芽花 (Pf) / 加藤のぞみ (Ms) / 読売日本交響楽団
🇺🇸 ベートーヴェン / 序曲「レオノーレ」第3番
グリーグ / ピアノ協奏曲
ファリャ / バレエ音楽「三角帽子」(全曲)
🇺🇸 S:8,000円 / A:6,000円 / B:5,000円 / C:4,500円
🇺🇸 読響チケットセンター
0570-00-4390

● 25日🇺🇸 11:00開演 🇺🇸 BOX

芸劇ランチコンサート ～清水和音の名曲ラウンジ～ 第44回「初登場！郷古廉」

🇺🇸 郷古廉 (Vn) / 向山佳絵子 (Vc) / 清水和音 (Pf)
🇺🇸 サン＝サーンス / 動物の謝肉祭より「白鳥」
メンデルスゾーン / 無言歌 op.109、ピアノ三重奏曲 第1番
🇺🇸【全席指定】2,400円
🇺🇸 サンライズプロモーション東京
0570-00-3337

● 26日🇺🇸 19:30開演 🇺🇸 BOX

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.47

🇺🇸 長山結 (Org)
🇺🇸 作者不詳 / 『スザンヌ・ファン・ソルトの鍵盤音楽帳(1599)』より「王子のアルマンド」
作者不詳 / 『レニングラード手稿(c1650)』より「ヴィルヘルムス」
スウェーリンク / 緑の菩提樹の木陰で SwWV 325
シャイデマン / トッカータ 二調 WV 43、ガリアルダ 二調 WV107
J.S.バッハ / コラール「神のひとり子なる主キリスト」 BWV 698、BWV Anh. 55 (コーマンス編曲)、BWV601
前奏曲とフーガ 長調 BWV 541
ヴィンセミウス / オランダの童謡に基づくメンデルスゾーン風のオルガンソナタ
ヴァメス / サイレント・ウェーヴス
コーマンス / マニフィカト
🇺🇸【全席指定】1,000円
🇺🇸 東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296

● 27日🇯🇵 18:30開演

国際親善交流特別演奏会《日本・ブルガリア・ルーマニア文化交流演奏会》ウクライナ緊急人道支援・ポーランド避難民支援チャリティーコンサート

🇺🇸 及川光悦 (Cond) / ヨアン・ヴラディミロフ・キョセフ (Ob) / ミハイ・リティヴォオ (Pf) / モーツァルト・ヴィルトゥオゾー祝祭管弦楽団
🇺🇸 マルチェッロ / オーボエ協奏曲
ベートーヴェン / ピアノ協奏曲第5番《皇帝》、交響曲第3番《英雄》
🇺🇸 S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円
🇺🇸 日本音楽文化交流協会
03-3442-2325

● 28日🇺🇸 14:00開演

早稲田大学交響楽団 秋季演奏会

🇺🇸 大山平一郎 (Cond) / 早稲田大学交響楽団
🇺🇸 ブラームス / 悲劇的序曲
ワーグナー / 歌劇「リエンツィ」序曲
ブラームス / 交響曲第1番
🇺🇸 S:2,500円 / A:2,000円 / B:1,500円 / 学生S:2,000円 / 学生A:1,500円 / 学生B:1,000円
🇺🇸 早稲田大学交響楽団
information.wso@gmail.com

● 29日🇺🇸 13:30開演

アマデウス・ソサイエティー管弦楽団 第59回演奏会

🇺🇸 柳澤寿男 (Cond) / アマデウス・ソサイエティー管弦楽団
🇺🇸 シベリウス / 交響曲第3番
ヒンデミット / 交響曲「画家マティス」
ラフマニノフ / 交響曲第2番
🇺🇸【全席指定】2,000円
🇺🇸 アマデウス・ソサイエティー管弦楽団 広報担当
050-5438-6247

● 30日🇺🇸 18:30開演

MAKSIM –COLLECTION-

🇺🇸 MAKSIM (Pf)
🇺🇸 EXODUS ほか
🇺🇸 S:9,900円 / A:8,800円 / B:7,700円
🇺🇸 ラウンド・アバウト
03-6418-7205

● 31日🇺🇸 Closed. 関係者のみ

第45回城西音楽祭

PLAYHOUSE

● 9月29日🇯🇵 ▶ 9日🇺🇸🇯🇵 BOX

ミュージカル「天翔ける風に」

🇺🇸🇺🇸 謝珠栄
🇺🇸ドストエフスキー
🇺🇸野田秀樹『原作 罪と罰』より
🇺🇸珠城りょう / 屋良朝幸
今拓哉 / 東山義久 / 原嘉孝 / 加藤梨里香
駒田一 / 剣幸
加藤翔多郎 / 川勝大地 / 川原田樹 / 榊海搭 / 高瀬育海 / 望月凜
吉田朋弘 (五十音順)
ミュージシャン: 辻祐 (太鼓) / 匹田大智 (津軽三味線)
🇺🇸 S:9,500円 / A:7,500円 / サイドシート:5,000円
65歳以上 (S席):7,500円* / 25歳以下 (A席):5,000円*
高校生以下:1,000円*
🇺🇸 東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296

9月	29 🇺🇸	30 🇺🇸	10月	1 🇺🇸	2	3 🇺🇸	4	5	6 🇺🇸	7 🇺🇸	8 🇺🇸	9 🇺🇸
13:30		●	13:30	●	休	●	●	●	●	●	●	●
18:30	●	●	18:30	●	演		○			●	●	

○＝聴覚に障害のあるお客様のための「ボータール字幕機提供」を実施いたします。(要予約)

● 20日🇯🇵 ▶ 26日🇺🇸 🇺🇸 BOX

東京芸術祭 2023 芸劇オータムセレクション 太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)「金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima」

🇺🇸🇺🇸 太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)
🇺🇸 アリアヌヌ・ムヌーシュキン
(2019年京都賞受賞)
創作アソシエイト:エレヌヌ・シクスー
🇺🇸 ジャン＝ジャック・ルメートル
🇺🇸 S:9,800円 / A:7,800円 / 65歳以上 (S席):8,300円*
25歳以下:5,500円* / 高校生以下:1,000円*
🇺🇸 東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296

● 21日🇺🇸 ▶ 27日🇺🇸 🇺🇸 BOX

THEATRE EAST

● 9月28日🇺🇸 ▶ 1日🇺🇸 🇺🇸 BOX

eyes plus タカハ劇団「ヒトラーを画家にする話」

🇺🇸🇺🇸 高羽彩
🇺🇸 名村辰 / 芳村宗治郎 / 渡邊蒼 / 犬飼直紀 / 川野晴晴 / 山崎光
重松文 / 異儀田夏葉 / 砂田桃子 / 結城洋平 / 柿丸美智恵
金子清文 / 有馬自由
🇺🇸【全席自由(整理番号付き)】
一般:4,800円
U-25:2,500円(入場時要証明書)
高校生以下:1,000円(入場時要証明書)
🇺🇸 タカハ劇団
info@takaha-gekidan.net

● 7日🇺🇸 ▶ 15日🇺🇸 🇺🇸 BOX

東京芸術祭 2023 直轄プログラム FTレーベル 口ロ「オムニバス・ストーリーズ・プロジェクト (カタログ版)」

🇺🇸🇺🇸 三浦直之 (口ロ)
🇺🇸 大場みなみ / 北尾亘 (Baobab)
田中美希恵
端田新菜 (まごご)
福原冠 (範宙遊泳) / 松本亮
★＝ポストトーク等のイベントあり
🇺🇸【全席自由(入場整理番号付)】一般:4,000円
25歳以下:2,000円(枚数限定) / 高校生以下:無料(枚数限定)
*高校生以下チケットは劇団サイトでのみ取り扱い
🇺🇸 東京芸術祭事務局
050-1746-0996

● 21日🇺🇸 ▶ 22日🇺🇸 🇺🇸 BOX

東京芸術祭 2023 東京芸術祭×愛知県芸術劇場× Dance Base Yokohama パフォーミングアーツ・セレクション2023 in Tokyo

柿崎麻莉子『Can't-Sleeper』
🇺🇸🇺🇸 柿崎麻莉子
🇺🇸 アリス・ゴドフリー
🇺🇸 柿崎麻莉子 / 粟朱音
島地保武 × 環ROY 新作『あいのて』
🇺🇸🇺🇸 島地保武
🇺🇸🇺🇸 環ROY
ドラマトゥルギー・長島暁
🇺🇸 島地保武 / 環ROY
🇺🇸【全席自由(入場整理番号付)】一般:4,500円
25歳以下:2,250円(枚数限定)
🇺🇸 東京芸術祭事務局
050-1746-0996
★＝ポストトークあり

● 27日🇯🇵 ▶ 29日🇺🇸 🇺🇸 BOX

イデビアン・クルー 「幻想振動」2023edition

🇺🇸🇺🇸🇺🇸 井手茂太
🇺🇸🇺🇸 斉藤美音子 / 井手茂太
🇺🇸【全席指定】一般:4,500円(前売) / 5,000円(当日)
プレビュー:4,000円* / U25:3,000円*
65歳以上:3,500円* / 高校生以下:1,000円*
未就学児:1,000円(前売・当日)
🇺🇸 days
03-3464-5026
○＝プレビュー
★＝未就学児入場可

● 31日🇺🇸

いきなり Dance Function M 公演 vol.13 「そこに残された日常のこと」

🇺🇸🇺🇸🇺🇸🇺🇸 松原秀種
🇺🇸 青谷淳子 / 高橋利枝 / 島岡彰子 / 縷織愛子 / 梅崎礼 ほか
🇺🇸【全席自由・整理番号付】前売:4,000円 / 当日:4,500円
🇺🇸 いきなり Dance Function M
090-8435-9454

● 10月1日🇺🇸 ▶ 7日🇺🇸 🇺🇸 BOX

THEATRE WEST

● 9月7日🇺🇸 ▶ 3日🇺🇸 🇺🇸 BOX

ミュージカル「スリル・ミー」

🇺🇸🇺🇸🇺🇸 Stephen Dolginoff
🇺🇸🇺🇸 松田直行
🇺🇸 栗山民也
🇺🇸 朴勝哲、落合崇史、篠塚祐伴 (Pf)
🇺🇸 尾上松也×廣瀬友祐 / 木村達成×前田公輝
松岡広大×山崎大輝(回替わり)
🇺🇸【全席指定】9,500円 / Yシート (20歳以下):2,000円
🇺🇸 ホリプロチケットセンター
03-3490-4949

9月	7 🇺🇸	8 🇺🇸	10 🇺🇸	11 🇺🇸	12 🇺🇸	25 🇺🇸	26 🇺🇸	27 🇺🇸	28 🇺🇸	29 🇺🇸	30 🇺🇸	10月	1 🇺🇸	2 🇺🇸	3 🇺🇸
12:30		●				●	■	■	◆	12:30	●		■		
14:30	休		休	■	休	◆				14:30		休		休	
16:00	演			演	演	◆	◆	◆	■	16:00	■	演	◆		
19:30	●	◆		◆		◆	◆	◆	■	19:30		●			

●＝尾上・廣瀬・朴
◆＝木村・前田・落合
■＝松岡・山崎・篠塚

● 11日🇺🇸 ▶ 22日🇺🇸 🇺🇸 BOX

東京芸術祭 2023 EPAD Re LIVE THEATER in Tokyo ～時を越える舞台映像の世界～

🇺🇸【全席自由(入場整理番号付)】一般:1,500円
25歳以下:1,000円(枚数限定)
🇺🇸 東京芸術祭事務局
050-1746-0996

● 26日🇺🇸 ▶ 11月1日🇺🇸 🇺🇸 BOX

劇団スタジオリフ「アドルフに告ぐ」

🇺🇸 手塚治虫
🇺🇸🇺🇸 倉田淳
🇺🇸 松本慎也 / 山本芳樹 / 曾世海司 ほか
🇺🇸【全席指定】一般(前売・当日):8,500円
イブニングシート:5,000円(夜公演、枚数限定)
学生:3,000円
高校生以下:2,500円
🇺🇸 劇団スタジオリフ
03-5942-5067

10月	26 🇺🇸	27 🇺🇸	28 🇺🇸	29 🇺🇸	30 🇺🇸	31 🇺🇸	11月	1 🇺🇸
13:00			●	●			13:00	
14:00						●	14:00	●
18:00			●	●			18:00	
19:00	●	●			●	●	19:00	

SCHEDULE CALENDAR

10月

OCTOBER

休館日2日🇺🇸・23日🇺🇸

1🇺🇸
2🇺🇸 …………… 休館日 ……………
3🇺🇸
4🇺🇸
5🇺🇸
6🇺🇸
7🇺🇸
8🇺🇸
9🇺🇸🇯🇵 🇺🇸 🇺🇸

</

CONCERT HALL

- 1日**🇯🇵 **11:30開演** BOX

前橋汀子X'masのデイトライト・コンサートVol.10

🇯🇵 前橋汀子 (Vn)／松本和将 (Pf)／丸山貴幸 (Syn)／ジャン=フィリップ・メルカールト (Org)
森下幸路 (Vn)／平山慎一郎 (Vn)／小倉萌子 (Va)／門脇大樹 (Vc)
🇯🇵 フランク・ヴァイオリン・ソナタより第1楽章、第2楽章
ドビュッシー (ハルトマン編)／亜麻色の髪乙女
チャイコフスキー／メロディ (「懐かしい土地の思い出」より)
ほか
🇯🇵【全席指定】2,500円
🇯🇵 カジモト・イープラス　050-3185-6728

- 2日**🇯🇵 **14:00開演** BOX

パシフィックフィルハーモニア東京 特別演奏会「第九」

🇯🇵 飯森範親 (Cond)／森麻季 (S)／富岡明子 (Ms)／望月哲也 (T)／大西宇宙 (Br)
パシフィックフィルハーモニア東京／パシフィックフィルハーモニア東京クワイア (Chor)
🇯🇵 モーツァルト／交響曲第7番a「旧ランパッハ」
ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:8,000円／A:6,500円／B:5,000円／C:4,000円
🇯🇵 x東京チケットデスク　03-6206-7356

- 3日**🇯🇵 **14:00開演**

東京フロイデ合唱団 第23回「第九」演奏会

🇯🇵 小松長生 (Cond)／砂川涼子 (S)／林美智子 (A)／西村悟 (T)／萩原潤 (Br)
東京フロイデ合唱団 (Chor)／日本フィルハーモニー交響楽団
🇯🇵 ベートーヴェン／《エグモント》序曲、交響曲第9番《合唱》
🇯🇵 S:5,000円／A:4,000円／B:3,000円／C:2,000円／D:1,000円
🇯🇵 東京フロイデ合唱団　03-5940-0731

- 4日**🇯🇵 **18:00開演**

第62回立教大学メサイア演奏会

🇯🇵 上野正博 (Cond)／隠岐彩夏 (S)／山下牧子 (A)／小貴岩夫 (T)／久保和範 (Br)
大藤玲子 (P-Org, Cemb)
立教大学交響楽団／立教大学グリークラブ／立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊／一般参加合唱者
ヘンデル／「メサイア」
🇯🇵 S:2,500円／A:2,000円／B:1,000円／Aペア:3,000円
Bペア:1,500円／学生:500円
🇯🇵 立教大学メサイア実行委員会　crossroad2003@outlook.jp

- 5日**🇯🇵 **18:30開演**

東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会

🇯🇵 現田茂夫 (Cond)／吉田智哉 (Hr)／東京音楽大学シンフォニーオーケストラ
🇯🇵 プッチーニ／交響的奇想曲　グリエール／ホルン協奏曲　ラフマニノフ／交響曲第2番
🇯🇵【全席指定】1,500円
🇯🇵 演奏会お問い合わせ窓口　03-6379-3788

- 6日**🇯🇵 **18:00開演**

東京音楽大学付属高等学校×京都市立京都堀川音楽高等学校 交流演奏会

🇯🇵 アンドレ・アンリ、浅井隆仁、杉野正隆、三河正典 (Cond)／
東京音楽大学付属高等学校1～3年生徒と教員、京都市立京都堀川音楽高等学校2年生徒
ベネット／吹奏楽のためのシンフォニック・ソング
立原道造 (詞)木下牧子／夢みたものは　シベリウス／フィンランディア　ほか
🇯🇵【全席指定】1,000円
🇯🇵 東京音楽大学付属高校　03-3988-6214

- 7日**🇯🇵 **19:00開演** BOX

東京21世紀管弦楽団 第9回定期演奏会「第九」

🇯🇵 浮ヶ谷孝夫 (Cond)／井上愛悠奈 (Vn)／隠岐彩夏 (S)／袖友恵子 (A)／田中豊輝 (T)
田中雅史 (Br)／東京21世紀管弦楽団「第九」合唱団／東京合唱協会 (Chor)／東京21世紀管弦楽団
🇯🇵 サン・サーンス／序奏と rond カプリチオーソ　ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:7,500円／A:6,500円／B:4,500円／C:2,000円／Sシニア:6,000円
🇯🇵 東京21世紀管弦楽団　03-6269-9921

- 8日**🇯🇵 **14:00開演** BOX

東京都交響楽団 第989回定期演奏会

🇯🇵 大野和士 (Cond)／ニコライ・ルガンスキー (Pf)／東京都交響楽団
🇯🇵 レーガー／ベックリンによる4つの音詩
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第1番　シューマン／交響曲第4番 (1851年改訂版)
🇯🇵 S:7,500円／A:6,500円／B:5,500円／C:4,500円／Ex:3,200円
🇯🇵 都響ガイド　0570-056-057

- 9日**🇯🇵 **18:00開演**／**10日**🇯🇵 **14:00開演** BOX

東京二期会・二期会21 プレゼンツ・スペシャルコンサート ～上岡敏之×東京二期会プロジェクトI～

🇯🇵 上岡敏之 (Cond)／盛田麻央 (S)／富岡明子 (Ms)／松原友 (T)／ジョン・ハオ (Bs)
二期会合唱団 (Chor)／読売日本交響楽団
🇯🇵 ストラヴィンスキー／詩篇交響曲　モーツァルト／レクイエム
🇯🇵 S:10,000円／A:8,000円／B:6,000円／C:4,000円／学生:2,000円
🇯🇵 二期会チケットセンター　03-3796-1831

- 12日**🇯🇵 **18:30開演**

武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブル演奏会

🇯🇵 レイ・E・クレマー (Cond)／武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブル
🇯🇵 未定
🇯🇵【全席指定】1,500円
🇯🇵 武蔵野音楽大学 演奏部　03-3992-1120

- 13日**🇯🇵 **19:00開演**

一橋大学管弦楽団 第71回定期演奏会

🇯🇵 富平恭平 (Cond)／一橋大学管弦楽団
🇯🇵 チャイコフスキー／序曲『1812年』　ウェーバー／『オイリアンテ』序曲
ラフマニノフ／交響的舞曲
🇯🇵 S:1,000円／A:500円
🇯🇵 一橋大学管弦楽団チケット担当　090-9713-9968

- 15日**🇯🇵 **19:00開演** BOX

大成建設presents 読売日本交響楽団「第九」特別演奏会

🇯🇵 ヤン=ウィレム・デ・フリント (Cond)／森谷真理 (S)／山下裕賀 (Ms)
アルヴァロ・サンブラーノ (T)／加藤宏隆 (Bs)／新国立劇場合唱団 (Chor)／読売日本交響楽団
🇯🇵 ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:10,000円／A:8,000円／B:6,500円／C:5,000円
🇯🇵 読響チケットセンター　0570-00-4390

- 16日**🇯🇵 **18:00開演**

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 第148回定期演奏会

🇯🇵 佐藤正浩／金岡翼 (Cond)／慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 (Chor)
🇯🇵 作詩:林望、作曲:上田真樹／男声合唱とピアノのための組曲「鎮魂の賦」ほか
🇯🇵 S:3,000円／A:2,000円／B:1,000円
🇯🇵 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団　ticket@wagner-society.org

- 17日**🇯🇵 **15:00開演** BOX

東京芸術劇場&ミュウザ川崎シンフォニーホール共同企画 第14回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル 2023 東邦音楽大学&国立音楽大学

🇯🇵 大友直人 (Cond)／東邦音楽大学　🇯🇵 プラムス／交響曲第1番
🇯🇵 藤岡幸夫 (Cond)／国立音楽大学　🇯🇵 ショスタコヴィチ／交響曲第10番
🇯🇵【全席指定】1回券:1,000円／通し券:3,000円
🇯🇵 東京芸術劇場ボックスオフィス　0570-010-296

- 18日**🇯🇵 **19:00開演**

東洋大学「第九」演奏会 東洋大学管弦楽団 第92回定期演奏会

🇯🇵 木許裕介 (Cond)／東洋大学管弦楽団／櫻井愛子 (S)／新田社人 (A)／鷹野景輔 (T)／未定 (Br)
🇯🇵 ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 一般:1,000円／大学生・専門学校生:500円　🇯🇵 紺野　070-4566-4826

- 19日**🇯🇵 **19:00開演**

中央大学管弦楽団 第90回記念定期演奏会

🇯🇵 佐藤寿一 (Cond)／中央大学管弦楽団
🇯🇵 プラムス／交響曲第1番
チャイコフスキー／バレエ音楽「眠れる森の美女」よりワルツ、交響曲第5番
🇯🇵【全席指定】1,000円
🇯🇵 中央大学管弦楽団　chuoorchestra.soumu@gmail.com

- 20日**🇯🇵 **11:00開演** BOX

芸劇ブランチコンサート ～清水和音の名曲ラウンジ～ 第45回「これがドイツロマン派」

🇯🇵 小林孝成 (Vn)／鈴木康浩 (Va)／辻本玲 (Vc)／清水和音 (Pf)
🇯🇵 シューベルト／ソナチネ第2番　シューマン／アダージョとアレグロ
プラムス／ピアノ 四重奏曲 第3番
🇯🇵【全席指定】2,400円
🇯🇵 サンライズプロモーション東京　0570-00-3337

- 21日**🇯🇵 **19:30開演** BOX

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.48

🇯🇵 小林英之 (Org)
🇯🇵 J.S.バッハ／『クラヴィア練習曲集 第3巻』より 前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV 552　ほか
🇯🇵【全席指定】1,000円
🇯🇵 東京芸術劇場ボックスオフィス　0570-010-296

- 22日**🇯🇵 **19:00開演** BOX

ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団

🇯🇵 ミコラ・ジャジューラ (Cond)／テチアナ・ガニーナ (S)／アンジェリーナ・シュヴァツカ (A)
ドミトロ・クズミン (T)／セルギイ・マゲラ (Bs)／ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団
🇯🇵 ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」　ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:12,000円／A:10,000円／B:8,000円
SS:15,000円 (有料プログラム付)座席数限定席
🇯🇵 テンポプリモ　03-3524-1221

- 23日**🇯🇵 **14:00開演** BOX

読売日本交響楽団 第262回土曜マチネーシリーズ

🇯🇵 ヤン=ウィレム・デ・フリント (Cond)／森谷真理 (S)／山下裕賀 (Ms)
アルヴァロ・サンブラーノ (T)／加藤宏隆 (Bs)／新国立劇場合唱団 (Chor)
読売日本交響楽団
🇯🇵 ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:10,000円／A:8,000円／B:6,500円／C:5,000円
🇯🇵 読響チケットセンター　0570-00-4390

- 24日**🇯🇵 **14:00開演** BOX

読売日本交響楽団 第262回日曜マチネーシリーズ

🇯🇵 ヤン=ウィレム・デ・フリント (Cond)／森谷真理 (S)／山下裕賀 (Ms)
アルヴァロ・サンブラーノ (T)／加藤宏隆 (Bs)／新国立劇場合唱団 (Chor)
読売日本交響楽団
🇯🇵 ベートーヴェン／交響曲第9番「合唱付き」
🇯🇵 S:10,000円／A:8,000円／B:6,500円／C:5,000円
🇯🇵 読響チケットセンター　0570-00-4390

- 25日**🇯🇵 **19:00開演** BOX

日本フィルハーモニー交響楽団 第九特別演奏会2023

🇯🇵 小林研一郎 (Cond)／石丸由佳 (Org)／小川琴奈 (S)／山下牧子 (A)
錦織健 (T)／大沼徹 (Br)／武蔵野合唱団 (Chor)
日本フィルハーモニー交響楽団
🇯🇵 J.S.バッハ／高き天よりわれは来たれり
主よ、人の望みの喜びよ　トッカータとフーガ
ベートーヴェン／交響曲第9番《合唱》
🇯🇵 S:9,000円／A:7,500円／B:7,000円／C:6,000円
Ys (25歳以下)3,500円／Gs (65歳以下) :6,000円
🇯🇵 日本フィルサービスセンター　03-5378-5911

- 26日**🇯🇵 ▶ **27日**🇯🇵 **19:00開演** BOX

日本フィルハーモニー交響楽団 第九特別演奏会2023

🇯🇵 小林研一郎 (Cond)／石丸由佳 (Org)／市原愛 (S)／山下牧子 (A)
笛田博昭 (T)／青山貴 (Br)／日本フィルハーモニー協会合唱団 (Chor)
日本フィルハーモニー交響楽団
🇯🇵 J.S.バッハ／高き天よりわれは来たれり
主よ、人の望みの喜びよ　トッカータとフーガ
ベートーヴェン／交響曲第9番《合唱》
🇯🇵 S:9,000円／A:7,500円／B:7,000円／C:6,000円
Ys (25歳以下)3,500円／Gs (65歳以下) :6,000円
🇯🇵 日本フィルサービスセンター　03-5378-5911

PLAYHOUSE

- 1日**🇯🇵 **18:30開演**

小津安二郎監督生誕120周年記念公演「朗らかに歩め」

出演予定:山田洋次／中井貴恵 ほか
🇯🇵【全席指定】6,500円
🇯🇵 夢空間　0570-06-6600

- 8日**🇯🇵 ▶ **27日**🇯🇵 BOX

フレンチロックミュージカル「赤と黒」

🇯🇵 ジェイミー・アーミテージ　🇯🇵🇯🇵 福田響志
🇯🇵 三浦宏規／夢咲ねね／田村芽実／東山光明／川口竜也
東山義久／駒田一 ほか
🇯🇵 S:13,500円／A:9,000円　🇯🇵 梅田芸術劇場　0570-077-039

12月	8 🇯🇵	9 🇯🇵	10 🇯🇵	11 🇯🇵	12 🇯🇵	13 🇯🇵	14 🇯🇵	15 🇯🇵	16 🇯🇵	17 🇯🇵	18 🇯🇵	19 🇯🇵	20 🇯🇵	21 🇯🇵	22 🇯🇵	23 🇯🇵	24 🇯🇵	25 🇯🇵	26 🇯🇵	27 🇯🇵	
12:30	●	●	★						○							●	●	●	●	●	●
13:30				休	●	●	●	●			●	休	●	●	●			休	●		
17:30		●							○							●					
18:30	●															●					

★=アフタートーク　○=貸切

THEATRE EAST

- 11月30日**🇯🇵 ▶ **3日**🇯🇵

リーディング「銀河鉄道の夜」

🇯🇵 宮沢賢治
🇯🇵🇯🇵 新内多賀太夫　🇯🇵 彌勒忠史
🇯🇵 矢田悠祐／山本一慶／紫吹淳
🇯🇵【全席指定】S:8,500円／A:7,500円
🇯🇵 アーティストジャパン　03-6820-3500

11月	30 🇯🇵	12月	1 🇯🇵	2 🇯🇵	3 🇯🇵
13:00		13:00		●	●
14:00		14:00			
17:00		17:00		●	
18:30		18:30	●		

- 8日**🇯🇵 ▶ **17日**🇯🇵 BOX

穂の国とよはし芸術劇場PLATプロデュース「たわごと」

🇯🇵🇯🇵 桑原裕子
🇯🇵 洗川清彦／田中美里／谷恭輔／松岡依都美
松金よね子／渡辺いっけい
🇯🇵【全席指定】Sペア:10,000円 (前売りのみ・枚数限定)
S:5,500円／A:3,000円／U25 (A席):1,500円
高校生以下 (A席) :1,000円
🇯🇵 プラットチケットセンター　0532-39-3090

○=聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を実施 (要予約)	12月	8 🇯🇵	9 🇯🇵	10 🇯🇵	11 🇯🇵	12 🇯🇵	13 🇯🇵	14 🇯🇵	15 🇯🇵	16 🇯🇵	17 🇯🇵
◇:視覚に障害のあるお客様のための「舞台説明会」を実施 (要予約)	14:00		●	◇★	休	●	●	●	●	○	●
	19:00		●		演	●	●	●	●	○	●

- 22日**🇯🇵 ▶ **24日**🇯🇵 BOX

芸劇dance ワークショップ2023 発表公演「√ オーランドー」

🇯🇵🇯🇵 中村蓉　🇯🇵 ワークショップ参加者／中村蓉
🇯🇵 東京芸術劇場ボックスオフィス　0570-010-296

THEATRE WEST

- 11月24日**🇯🇵 ▶ **3日**🇯🇵 BOX

ミュージカル「ミア・ファミリア」

🇯🇵🇯🇵 イ・ヒジュン
作曲:バク・ヒョンスク
🇯🇵 森雪之丞　日本版🇯🇵🇯🇵 安倍康律
🇯🇵 植原卓也／平間壮一／水田航生
🇯🇵【全席指定】9,500円
🇯🇵 アミューズシアリングハウス
https://fc.dps.amuse.co.jp/cheering/qa/contact

11月	24 🇯🇵	30 🇯🇵	12月	1 🇯🇵	2 🇯🇵	3 🇯🇵
13:00			13:00		●	
14:00			14:00		●	●
17:00			17:00		●	
19:00	●		19:00			

- 8日**🇯🇵 ▶ **17日**🇯🇵 BOX

JACROW #34「闇の将軍」四部作

第1話『夕闇、山を越える』 第2話『宵闇、街に登る』

第3話『常闇、世を照らす』 第0話『やみのおふくろ』

🇯🇵🇯🇵 中村ノブアキ
🇯🇵 狩野和馬 (JACROW)／青木友哉／芦原健介 (JACROW)
井口睦恵／今里真／内田健介／江口達 (JACROW)
岡本篤 (劇団チョコレートケーキ)／川田希／菅野貴夫
菊池豪 (Peachboys)／木下祐子 (ハイトブの会)
小平伸一郎 (JACROW)／小林あや／佐藤貴也 (JACROW)
土橋健太／林竜三／福田真夕 (JACROW)／宮越麻里杏 (JACROW)
谷仲恵輔 (JACROW)／山森信太郎 (髭亀鶴)
🇯🇵『夕闇』『宵闇』『

GALLERY 1 5F

10月

● 9月27日※▶1日日 **無料**
**第18回 銀粘土でつくる
 シルバーアクセサリーコンテスト国際展**
 ◎コンテスト実行委員会 042-366-8771

● 4日※▶9日月祝 **無料**
第13回 連合・ILEC 幸せさがし文化展
 ◎教育文化協会 03-5295-5421

● 10日※▶15日日 **無料**
楽書会書展 第22回東京展
 ◎加藤 080-5672-1168

● 17日※▶22日日 **無料**
第14回 日本書道学院代表作家展
 ◎日本書道学院 0120-127-927

● 25日※▶29日日 **無料**
第6回 国際公募 東京アート工芸2023
 ◎紅林 090-1793-8056

11月

● 3日金祝▶5日日 **無料**
第37回 紅霧書展・第40回 書藝選抜展
 ◎東京書道教育会 03-5770-6811

● 8日※▶12日日 **無料**
**十人十色 百透百煌 栄美子戸田ロープと
 ニューゼファーズキルト展**
 ◎ニューゼファーズ事務局 社 06-6855-4168

● 15日※▶19日日 **無料**
KENZAN2023
 ◎JIAN 小路 03-6805-6365

● 22日※▶26日日 **無料**
**第46回 東京都高等学校文化祭
 書道部門中央大会／
 第36回 東京都高等学校文化連盟書道展**
 ◎足立東高等学校 矢口 03-3620-5991

● 29日※▶12月4日月 **無料**
第55回 いけばな彩花展
 ◎熊野 080-6707-5950

12月

● 5日※▶10日日 **無料**
令和5年度 豊島区総合美術展
 ◎としま未来文化財団 事業企画課
 事業企画グループ 03-3590-7118

● 13日※▶17日日 **無料**
**第42回 肢体不自由児・者の美術展／
 デジタル写真展**
 ◎日本肢体不自由児協会 事業推進部
 03-5995-4511

● 20日※▶24日日 **無料**
**「2023パラアートTOKYO」
 第10回 国際交流展**
 ◎日本チャリティ協会 瀬川 03-3341-0803

● 25日月▶27日※ **無料**
**全国高等学校総合文化祭
 書道部門 優秀作品展示**
 ◎高文連全国書道専門部 事務局長 宮島
 049-244-5223(埼玉県立川越南高校)

GALLERY 2 5F

10月

● 9月29日※▶1日日 **無料**
**大サイレントメビウス展
 ～連載開始35周年&設立年原画展～**
 ◎針生 080-4134-8627

● 5日※▶8日日 **無料**
**ポタニカルクイリング・ジャパン
 インストラクター展覧会2023**
 ◎ポタニカルクイリング・ジャパン
 コレスポンド 042-860-4038

● 12日※▶15日日 **無料**
第10回 心和書道会小品展
 ◎庭野 090-3505-2082

● 17日※▶22日日 **無料**
第10回 サンロータス展
 ◎田淵美術工房 0428-78-4830

● 25日※▶29日日 **無料**
第6回 国際公募 東京アート工芸2023
 ◎紅林 090-1793-8056

11月

● 3日金祝▶5日日 **無料**
第37 回紅霧書展・第40回 書藝選抜展
 ◎東京書道教育会 03-5770-6811

● 8日※▶12日日 **無料**
**十人十色 百透百煌 栄美子戸田ロープと
 ニューゼファーズキルト展**
 ◎ニューゼファーズ事務局 社 06-6855-4168

● 15日※▶19日日 **無料**
KENZAN2023
 ◎JIAN 小路 03-6805-6365

● 22日※▶26日日 **無料**
**第46回 東京都高等学校文化祭
 書道部門中央大会／
 第36回 東京都高等学校文化連盟書道展**
 ◎足立東高等学校 矢口 03-3620-5991

● 28日※▶12月3日日 **無料**
第3回 CLUB LIGHT PARTY 写真展
 ◎堀江 090-2306-8042

12月

● 8日※▶10日日 **無料**
令和5年度 豊島区総合美術展
 ◎としま未来文化財団 事業企画課
 事業企画グループ 03-3590-7118

● 12日※▶17日日 **無料**
スタンドグラス 未季会
 ◎小林 090-3913-0899

● 21日※▶22日※ **無料**
巣鴨学園美術書道作品展
 ◎巣鴨学園 03-3918-5311

ATELIER EAST B1F

10月

● 9月26日※▶1日日 **無料**
グループ・カドー50周年記念特別展
 ◎熊谷 03-3310-2173

● 9日月祝 **無料**
**東京芸術祭 2023 東京芸術祭ファーム ラボ
 Asian Performing Arts Camp
 In-Tokyo Sharing Session**
 ◎Farm-Labオフィス 03-4213-4293

● 11日※▶22日日 **無料**
東京芸術祭 2023 東京芸術祭ひろば
 ◎東京芸術祭事務局 050-1746-0996

● 25日※▶30日月 **無料**
**わたしたちのアート展
 てのはしアートスペースと
 アートスタジオ大山の作品**
 ◎尾曾越 080-3559-8313

11月

● 1日※▶6日月 **無料**
第10回 酒井康堂・子遠一門会志形印社展
 ◎周 080-6670-0567

● 7日※▶12日日 **無料**
令和5年度 東京地区南北墨画会作品展
 ◎杉野 080-3004-0544

● 15日※▶19日日 **無料**
KENZAN2023
 ◎JIAN 小路 03-6805-6365

● 21日※▶24日金 **無料**
第三十四回 泰永書展
 ◎坂口 090-4894-3669

● 29日※▶12月3日日 **無料**
陶芸教室ポティエ生徒作品展覧会2023
 ◎陶芸教室ポティエ 03-3989-6750

12月

● 5日※▶10日日 **無料**
**令和5年度 豊島区総合美術展
 みんなのギャラリー**
 ◎としま未来文化財団 事業企画課
 事業企画グループ 03-3590-7118

● 12日※▶17日日 **無料**
**フォトクラブ・ゼルコバ 第9回写真展
 ～それぞれの想い～**
 ◎棚井 090-4822-6510

● 19日※▶25日月 **無料**
**日本リアリズム写真集団
 創立60年記念写真展**
 ◎日本リアリズム写真集団 03-3355-1461

ATELIER WEST B1F

10月

● 9月26日※▶1日日 **無料**
グループ・カドー50周年記念特別展
 ◎熊谷 03-3310-2173

● 9日月祝 **無料**
**東京芸術祭 2023 東京芸術祭ファーム ラボ
 Asian Performing Arts Camp
 In-Tokyo Sharing Session**
 ◎Farm-Labオフィス 03-4213-4293

● 13日※▶20日金 **有料**
**東京芸術祭 2023
 アトカル・マジカル学園
 アートサポート児童館**
 ◎500円
 ◎東京芸術祭事務局 050-1746-0996

● 14日土▶15日日 **有料**
**東京芸術祭 2023
 アトカル・マジカル学園
 かぞくアートクラブ**
 ◎500円
 ◎東京芸術祭事務局 050-1746-0996

● 21日土▶22日日 **有料**
**東京芸術祭 2023
 アトカル・マジカル学園
 かぞくアートクラブ**
 ◎500円
 ◎東京芸術祭事務局 050-1746-0996

● 24日※▶30日月 **無料**
第8回 モヨラー倶楽部 写真展
 ◎宮崎 03-3428-5525

11月

● 2日※▶5日日 **無料**
第25回 愚山会展
 ◎東京書道教育会 03-5770-6811

● 7日※▶12日日 **無料**
**第18回 まちかどこども美術展 &
 第2回 アーティストデビュー展**
 ◎小林 090-2659-0662

● 15日※▶19日日 **無料**
KENZAN2023
 ◎JIAN 小路 03-6805-6365

12月

● 2日※▶3日日 **無料**
花の作品展 “ki-ra-me-ki”
 ◎古山 090-4385-8397

● 5日※▶10日日 **無料**
**令和5年度 豊島区総合美術展
 みんなのギャラリー**
 ◎としま未来文化財団 事業企画課
 事業企画グループ 03-3590-7118

● 12日※▶18日月 **無料**
**キヤノンフォトクラブ
 エアライナーズ 定例写真展**
 ◎中村 090-2657-2455

● 19日※▶25日月 **無料**
現代写真研究所創立50年記念写真展
 ◎現代写真研究所 03-3359-7611

EVENT CALENDAR

10月
OCTOBER

11月
NOVEMBER

12月
DECEMBER

東京芸術劇場ホームページ
www.geigeki.jp

| Column |
**ART &
 CULTURE**
 around 芸劇



次代を照らす表現を、
 「東京演劇道場」から発信

「若い人とある程度まとまった時間を、長期的に取ってやっていく方法がないかなと思っています。まだなんと呼ばばいいのかわからないのですが……その形をこれから探り始めようと思っています」

東京芸術劇場の芸術監督を務める野田秀樹がそのように語ったのは、2018年6月の「野田秀樹を囲む記者懇談会」の場だった。その後、2019年1月の記者懇談会で、野田は“次世代の役者・芝居人のための修行の場”に向けてオーディションによりメンバーを選出したこと、「東京演劇道場」をスタートさせることを発表した。道場に集ったメンバーたちは、国内外のアーティストにより行われる多様なワークショップに参加し、さまざまな経験を積んだ。そして2020年に第一回公演として「赤鬼」（作・演出：野田秀樹）に挑戦、2021年末のオーディションにより新たなメンバーが加わり、2023年1月に第二回公演「わが町」を柴幸男の演出で上演した。

取材の場では、いつも歯切れ良く記者の質問に答える野田だが、道場について語る時は少し様子が違う。当初は道場に対するイメージを固定させないようにしているのかと思ったが、もしかしたら野田は、道場をインキュベーターと考えていて、道場メンバーがいつどんな形で孵化してもいいように刺激は与えつつ、道場という場の核や未来については、そのままそっくり、“卵”である道場メンバーに委ねるつもりなのではないか……始動から数年経った今、そう感じるようになった。

というのも、道場は何かしらの強固なカリキュラムに則って展開されているわけではなく、ワークショップを通じて「舞台における正解とは何か」が示されるわけでもない。また参加する道場メンバーらの出自はさまざま、例えば身体のワークショッ



東京演劇道場 第一回公演「赤鬼」

撮影：藤山紀信



東京演劇道場 第二回公演「わが町」

撮影：引地信彦

プで生き生きとする人と、エチュード稽古で力を発揮する人では顔ぶれが異なる。つまり道場メンバーらが体感できるのはおそらく、舞台表現の多彩さと無限のアプローチ方法、さらに自分の“未知なる可能性”で、“公演”はそれらを自他共により強く感じられる絶好の場なのではないだろうか。

立ち上げから4年。コロナ禍を経験し、既存の舞台表現に変化が求められる今、「東京演劇道場」はまた新たなフェーズを迎えた。今秋には、道場メンバーの有志がそれぞれ企画を立案し、ワーク・イン・プログレス公演を行う予定だ。道場で受けた刺激を、彼らはどのように自分の表現に変えていくのか。次の一歩に大きな注目が集まる。

文：凜（演劇ライター）

東京演劇道場 ワーク・イン・プログレス/Dojo WIP(仮) 11月22日～26日 シアターイースト 詳細は P10 へ

INFORMATION

●東京芸術劇場へご来館される皆さまは、当劇場WEBサイトの「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更に伴う来館者及び公演等の主催者の皆さまへのお願い」や、館内掲示されている注意事項などをご確認ください。
http://www.geigeki.jp/info/covid19_notice/



●東京芸術劇場 一時休館のお知らせ
 東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間、休館いたします。
 休館期間：2024年9月30日～2025年7月中(予定)
<http://www.geigeki.jp/info/20230403/>



〈鑑賞サポート〉について
 東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための舞台鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービスなどの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。
 詳細▶劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ
www.geigeki.jp/access/support.html

掲載情報に変更がえる場合がございます。最新情報は、劇場や各主催者のHPなどでご確認ください。
 次号の発行は2024年1月1日を予定しています。

東京
 芸術
 劇場

Tokyo
 Metropolitan
 Theatre